

# クラス学習のための Microsoft Teams



教室での対面授業とオンライン授業のブレンド型やハイブリッド型の学習は、これからの教育に欠かせないものとなってきました。そうした中、教育現場では、学習者の学習意欲を高めるための新たな方法が模索されています。Microsoft Teams は、会議やチャットのためだけのツールではありません。総合的な学習体験を提供するプラットフォームとしてご活用いただくことができます。まだご利用いただいていない場合は、まず[こちらのクイックスタート](#)をご覧ください。

気になるトピックには、以下からアクセスできます。

- [デバイスとアクセシビリティ](#)
- [クラス チーム](#)
- [会話とコラボレーション](#)
- [課題と成績評価](#)
- [インサイト](#)
- [ソーシャル エモーショナル機能、アプリの統合](#)
- [授業](#)

## 幅広いデバイスに対応

Teams は、[デスクトップ](#)、[モバイル](#)、[Web](#) アプリでご利用いただけます。設定が容易な [Teams Rooms \(英語\)](#) や、コラボレーション向けの [Surface Hub](#) を活用すると、対面式の授業をスムーズに行うことができます。

デスクトップ、  
ノート PC、  
モバイル デバイス



一体型ビデオ バー



モジュール型周辺機器



ディスプレイ



Surface Hub



## 組み込みの

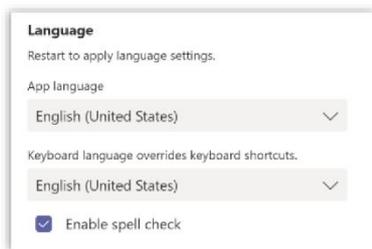
## アクセシビリティ ツール

Microsoft Teams は、さまざまな学習レベルの学習者を支援する多様な機能を備えています。詳しくは、[こちらのアクセシビリティに関する資料](#) を参照してください。

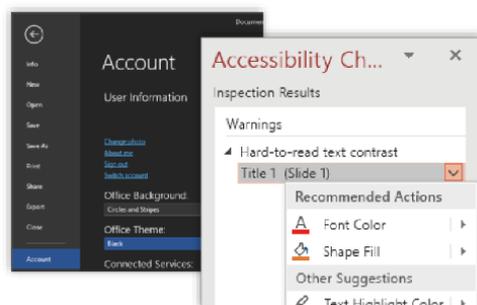
あらゆる学習者の読みやすさや読解力を向上させる [イマーシブリーダー](#)



授業を文字に起こす [ライブ キャプション](#)、チャットの [メッセージ翻訳機能](#)



[Office 365 アプリ](#) の音声入力、ダーク モード、アクセシビリティチェックなどの機能と連携



# クラス学習のための Microsoft Teams



## クラス チーム

Microsoft Teams で提供されるクラス用ツールは、1 つの場所に集約されています。また、各クラスに 1 つのチームが作成されます。自分のチームを確認するには、**チーム** タブに移動します。

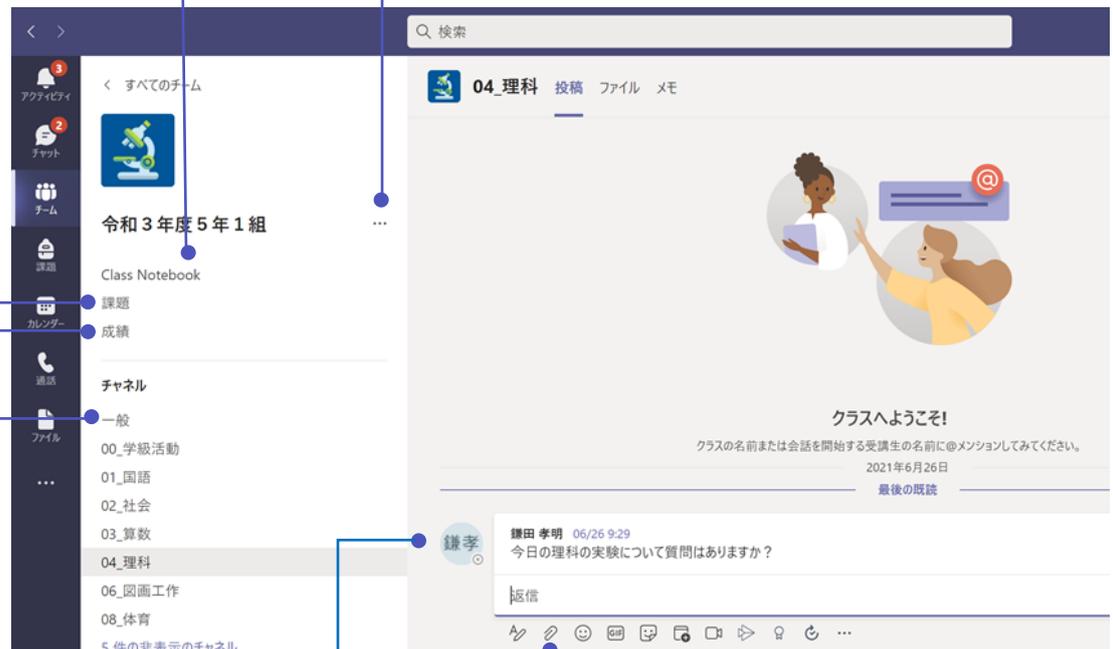
**クラス ノートブック:** クラス全員がメモを取ったり、コラボレーションしたり、教材を読んだりするための場所です。

チャンネルやメンバーを追加できます。

課題を作成したり、成績を管理したりできます。

チャンネルを開くと、そのチャンネルのトピックやメンバーに関連するチャットやファイルを確認できます。

会話の開始場所。ファイル、絵文字、GIF、ステッカーなどを追加して、コミュニケーションを楽しめます。



ファイルをアップロードすると、全員でコラボレーション可能なライブバージョンが自動で作成されます。

組織によっては、IT 管理者が [School Data Sync](#) を活用して、既にクラス用のチームを作成している場合があります。しかし、それとは別にチームを設定 (あるいは、新しいメンバーやチャンネルを追加) する必要がある場合は、[こちら](#)で新しいチームの作成方法を確認してください。

# クラス学習のための Microsoft Teams



## 会話とコラボレーション

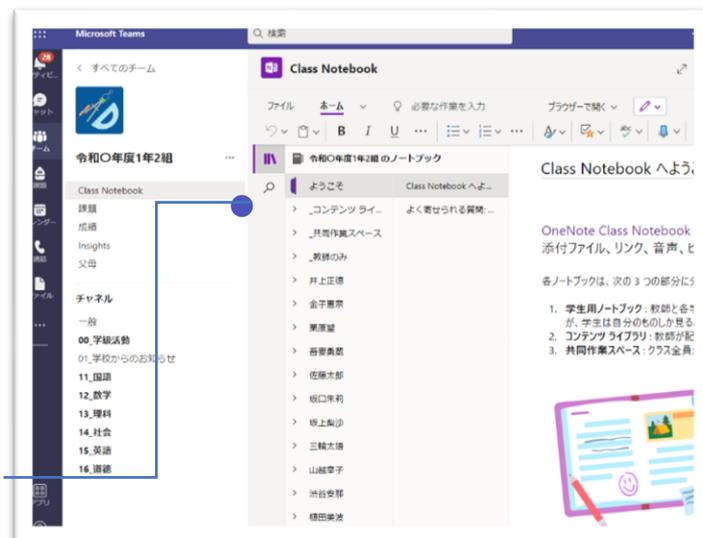
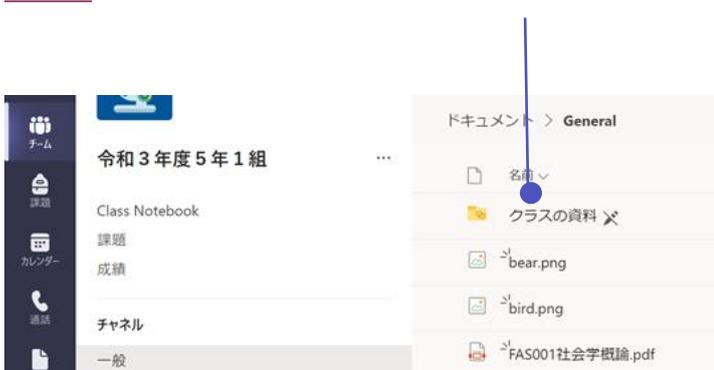
チーム チャンネル内で、または個別に、学習者と会話することができます。

- **学習者とつながる:** 学習者や教師を名前で検索して見つけ、すぐに会話を始めることができます。また、複数の名前を追加するだけで、グループでの会話も簡単に開始できます。
- **会話を始める:** クラス チームに会話を投稿すれば、クラス全員を相手に会話を始めることができます。**一般**チャンネルか、内容に関連する特定のチャンネルを選んで、会話を開始できます。チャンネルは、クラス全員に呼びかけるのに最適な場所です。
- **豊富なオプション:** 書式設定、添付ファイル、絵文字、GIF、ステッカーなどの機能を会話に利用できます。無料のアプリもあり、簡単にダウンロードして統合できます。



- **監視ありチャット:** 学校が学習者の安全を確保しながら、限られたシナリオの中で、学習者にチャットを許可できます。監視ありチャットを有効にすると、指定された教師が学習者とのチャットを許可されます。また、適切な教師がいない場合は、学習者が新しいチャットを開始することはできません。

教師も学習者も、チャットやチャンネルに直接ファイルをアップロードして、Teams 上で開くライブバージョンのファイルを作成し、コラボレーションできます。



また、各チームにクラス ノートブックが用意されており、学習者はそこで授業のメモを取ったり（手書き入力対応デバイスでは手書きのメモも）、教師がアップロードしたメモ、アウトライン、その他の教材を閲覧したりできます。

ノートブックは年単位で簡単にコピーできるため、情報を再入力する必要がなく、**授業内容の一貫性**を維持できます。

# クラス学習のための Microsoft Teams



## 課題と成績評価

Teams for Education には、**課題やテスト用のワークフロー**が組み込まれています。**課題**タブで、**作成**をクリックすると、新しい課題を開始して、期限、指示、ループリック、通知、参考資料、提出物などを管理できます。他にも以下のような機能があります。

- **グループ課題**: 学習者がグループで協力して 1 つの課題に取り組み、提出物を完成させます。
- **Microsoft Forms**: テストや投票を実施できる Teams Forms が統合されています。
- **写真撮影**: モバイル対応のワークフローで、紙で配布された課題を写真撮影またはスキャンできます。

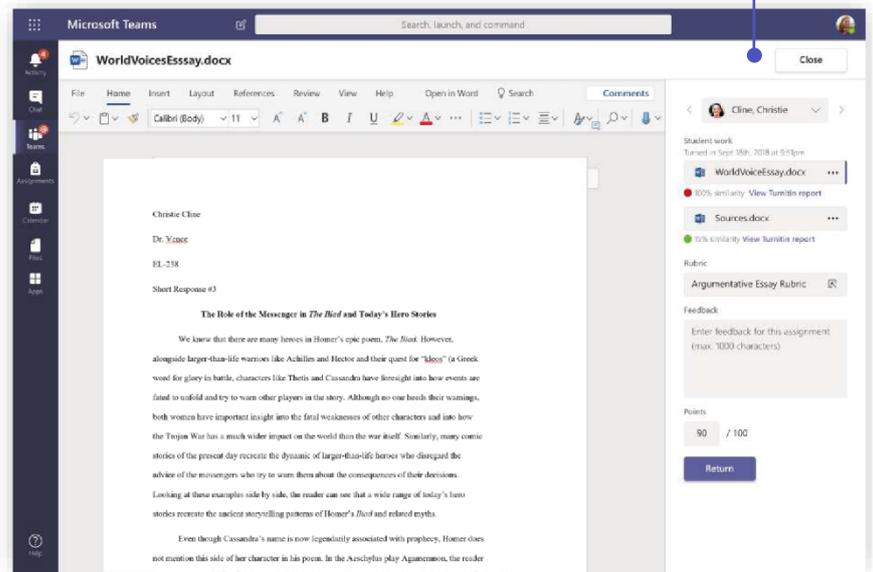


学習者へのフィードバック、採点、学習状況の確認には、**成績評価機能**を使用できます。

各クラス チームに**成績**タブが用意されており、そこですぐに課題を確認したり、個々の学生の学習状況を把握したりできます。

成績評価ビューで、コメント、補足、条件や基準に沿った評価、類似性のチェックなど、さまざまなことができます。

Student	Essay: Finish the first draft of your essay out...	Essay: Write the first page of your essay and...
Alanis, Juan	45	18
Banis, Darius	46	13
Buxton, Aaron	40	12
Cline, Christie	43	19
Davis, Beth	41	11
Guibourd, Bernadette	44	8



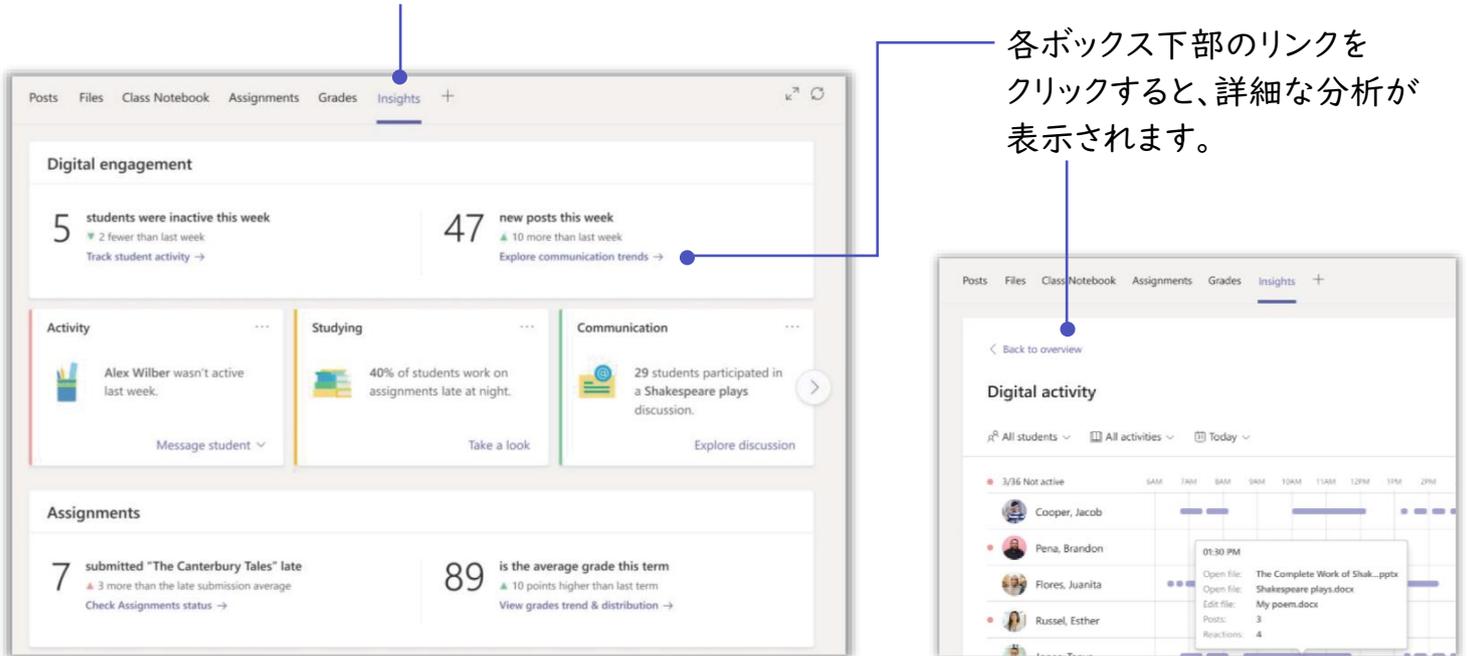
# クラス学習のための Microsoft Teams



## インサイト

Education Insights を使用すると、クラス チーム内の学習者の学習状況をリアルタイムに分析、可視化することができます。これにより、教師は重要な意味を持つ信頼性の高いデータを得ながら、学習コミュニティに関する十分な情報に基づいて判断することが可能になり、さらに、学習者の感情面、人間関係、学業面などのニーズもサポートできます。

クラス チームの**インサイト** タブに移動します。



Reading Progress は、**課題**タブに組み込まれた新しいツールで、学習者が自分に合った読書課題に個人で取り組み、読解能力を高めることができます。このアプリでは Education Insights を通じてデータを収集、分析し、効率的に学習状況を評価できるため、教師の時間の節約にもなります。



組み込みの自動検出機能により、読み間違いを簡単に把握できます。提出された学習者の録音に対して、誤読、挿入、省略、繰り返し、自己訂正の部分が自動検出され、フラグが立てられます。

統合ダッシュボードでインタラクティブに学習状況のデータやインサイトを追跡、共有できるため、その学習者の具体的な音読の課題を見つけ、一人ひとりに合った学習体験を作成できます。

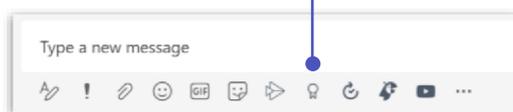
# クラス学習のための Microsoft Teams



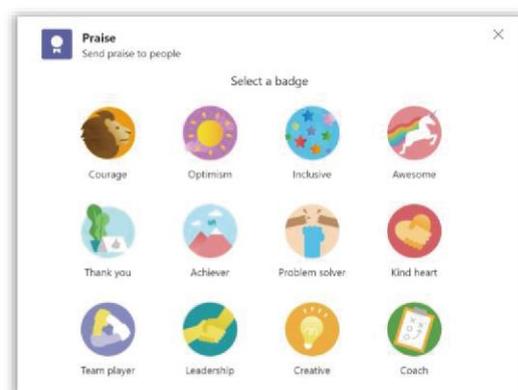
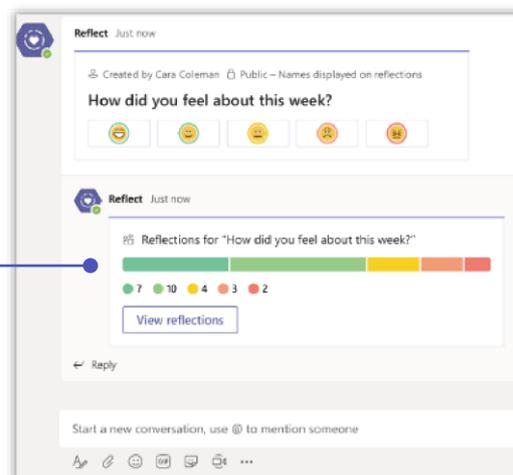
## ソーシャル エモーショナル機能

学習者にとって学校は、激しい感情の起伏を経験する場所です。Teams は、教師がそうした学習者の社会性と感情の成長をサポートするための機能を提供しています。

- **Reflect アプリ**は、教師が簡単な質問や投票を活用して学習者の言動に目を配り、学習者がどのように感じているのかを自分自身で理解し自己意識を持って行動できるように支援するものです。
- **称賛バッジ**は、学習者の社会的スキルを認知したり、感情的な語彙を成長させたり、日々の学習の成果を認めたりするために活用できます。チャットやチャンネル内で**称賛**アイコンをクリックし、バッジを選択するだけで送信できます。

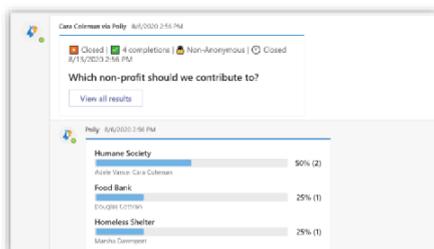


- **OneNote のソーシャル エモーショナル ラーニング**用の**ステッカー パック**を使用すると、Teams の称賛バッジと同じ 12 種のスキルを活用して、感情に対応したフィードバックのしくみを構築できます。



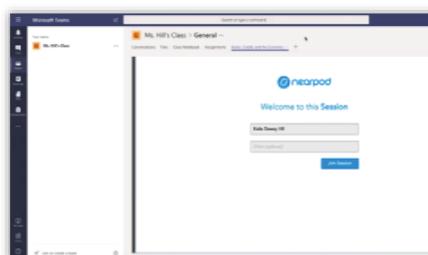
## アプリの統合

お気に入りの学習アプリを Teams に統合することで、対面授業とオンライン授業のどちらでもインタラクティブな体験を構築できるようになります。**アプリを利用するには、アプリ タブに移動してください。**



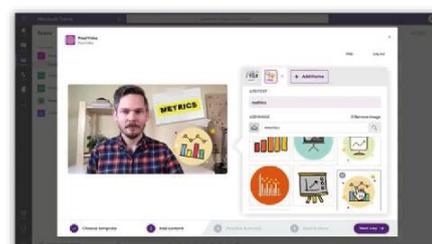
### テスト、投票

Microsoft Forms、投票、テストなどの統合アプリを使用して、クラス全員から回答を得ることができます。



### Nearpod

Nearpod のレッスンをチーム内のタブで学習者と共有し、学習者が簡単に利用できるようにすることができます。



### Prezi

コンテンツやグラフィックを埋め込んだビデオを作成し、チャットに直接投稿できます。

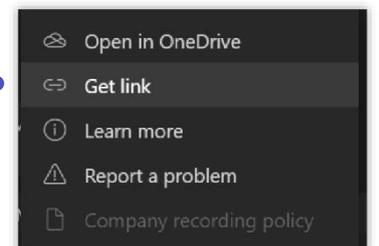
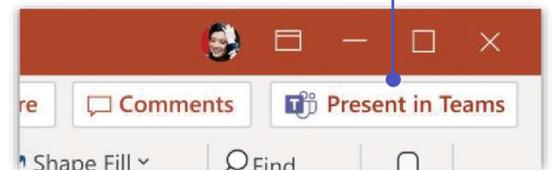
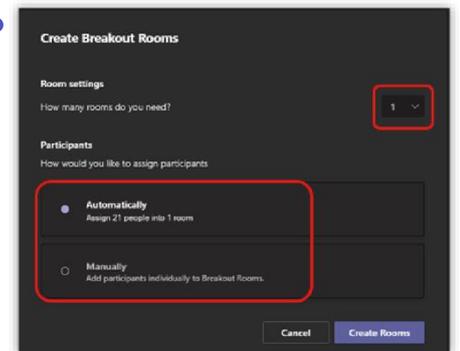
# クラス学習のための Microsoft Teams



## 授業

Microsoft Teams 会議は、**コンテンツの共有**、**ブレイクアウト ルーム**の設置、学習者の**挙手**などの機能を備えた、ライブ授業に最適なソリューションです。授業の運営に関する詳しい説明は、[Teams 会議に関する資料 \(英語\)](#) をご確認ください。以下では、これらの授業の機能を最大限に活用するためのヒントをいくつかご紹介します。

- 学習者を**ブレイクアウト ルーム**に振り分けるには、**ブレイクアウト ルーム** アイコンを選択し、必要な部屋数を指定して、学習者をランダムに、または手動で追加します。ブレイクアウト セッションに制限時間を設けたり、教師が簡単に各部屋を歩き来して学習者の様子を確認したりすることもできます。
- 会議のライブ キャプションを有効にする方法については[こちら](#)、学習者の安全を確保する機能については[こちら](#)をご確認ください。
- **自分の画面を共有**するには、**共有**トレイを開きます。または、**PowerPoint プレゼンテーションに移動**して [Teams でプレゼンテーションを行う] をクリックすると、その資料が自動的に授業を行っている Teams 会議で表示されます。
- **会議を録画**するには、**その他の操作**メニューを開き、[記録を開始する] を選択します。授業後は、**リンクを取得**アイコンから、学習者や他の教師と録画を共有できます。
- お使いの**学習管理システム**から Teams 会議を開く方法については、[こちら](#)をご覧ください。



## 関連資料

- [Microsoft Educator ニュースレターに登録する](#)
- [無料の Microsoft Teams 開発ガイドやトレーニングを利用する \(英語\)](#)
- [教師、学習者、IT 管理者向けの Microsoft Teams のベストプラクティスを確認する](#)